

NPO 法人 ALBERI DEL CACAO—カカオの木の紹介

生活と経済

日々の生活に欠かすことのできないものが食事です。農産物や農産加工品がコンビニ・スーパー・商店で便利に小売されています。この何気ない一連の「食」の供給が加工機械工業の需要を、栄養学・環境学・安全衛生学等々の学術研究の必要性を、又、輸送インフラや情報技術の革新を導

いています。

「食」は究極の消耗品事業です。生活の主な構成要素「食」の“お買い物”選択

肢にヨーロッパや出稼ぎ移民・難民を送出している国々の生産品を加える。遠く離れた国・地域の経済活力を復調させるお手伝いとして毎日の“お買い物”を役立てる。そんな小さな国際貢献を目的として設立しました。

例えば、海外原産の蜂蜜を輸入します。日本産の蜂蜜は過去

需要が少なく市場が伸びませんでした。それが、外国産蜂蜜が注目されることで話題となり相乗効果で日本市場の蜂蜜全体の売上向上が期待される程になりました。日本の蜂蜜市場に活気を呼び込んだのです。

日欧間の陸・海・空複合輸送インフラが整備されることで国

境を跨ぐ鉄道路線・廃線鉄道が復活の兆しを見せています。それに伴い派生した事業が創

出され、自然な流れによる雇用の定着が期待されています。

世界市場の地域発展はG7主要国日本の一つの役割でもあります。その中でも現在特に人の流れが集中しているヨーロッパに焦点を当ててプロジェクトを起ち上げ活動しています。

究極の消耗品 食

日本とヨーロッパの距離

日本船籍の船が初めてヨーロッパに就航してから幾年月。インターネット技術の革新に伴い世界の国々はとてとても身近

な存在になりました。地球の裏側にあるヨーロッパ、何千キロ離れていても情報は1秒で配信されます。物理的にも飛行機で

経済と平和

(雇用)と(安定)

本来、人はお腹がすくと怒りっぽくになってしまう傾向にあるかもしれません。

経済が成長し雇用が創出され略奪を必要としなくなる生活が持続的な安定を生み出すと考えます。

・国際相互理解に基づいた経済活動から平和を導き、又、雇用創出により社会を安定させる。

・突然の社会の変化に対応できるように常に基盤を整えておく。

この理念をもとに活動を展開しています。

主要国へ約11時間、何度も乗り継いで渡航していた頃に比べると十分便利になりました。日本経済がグローバル解禁され独自の歩幅で歩き始めて約35年。アジアを中心に経済協力を進めてきましたが、その経緯を経てアジアの新興と同時進行の

様相でヨーロッパ経済との連携が現実のものとなりつつあります。

ヨーロッパと日本の文化交流の歴史は長くその伝統技術の継承は古都の山車装飾にも見受けられます。このようにシルクロードの旅程を経てはるばる伝え

られたものも少なくありません。今またユーラシア・ヨーロッパ・アフリカ・アジアの大陸を結ぶシルクロード鉄道が注目され平和外交の一筋をシベリア鉄道とともに担い、複合輸送経済インフラとして定着してくれることを切に願っています。

『のんぷろふいっとあるべりでるかかお』創刊に寄せて

特定非営利活動法人 ALBERI DEL CACAOーカカオの木（NPO 法人 ADC）は2013年5月23日名古屋市認証・同6月4日法人登記で設立されました。イタリア・フェラーラのパンペパートというルネッサンス時代から受け継がれるチョコレート菓子を輸入販売する「食」輸入プロジェクトを開始いたしました。多種分野の皆様からご指導を受け、製造発注から運輸業者の手配、食品検査、通関、日本国内デリバリー、日本語訳成分表添付、百貨店販売契約・納品・販売補助に至るまで全てが初めての経験でした。これが弊NPO法人ADCの原点です。（現在は「食」輸入プロジェクトは小休止・調整中）

設立から5年が経ち、現在はその際の経験をふまえて「移民・難民情勢を背景にしたヨーロッパ経済」をテーマに掲げ、EU加盟国・準加盟国の雇用システム・ビジネスモデルを提案し主に活動しています。又、日本とヨーロッパの距離を近づけるべく陸・海・空の複合輸送の再編成を奨励し活動の範囲を広げています。

Yukari Doi

NPO 法人 ALBERI DEL CACAOーカカオの木

466-0815 愛知県名古屋市昭和区山手通2丁目2番地の3

[受取人の名前を入力]

[受取人の住所を入力]